



(意見交換)

副読本改定にあたって考慮すべき事項について

令和6年9月17日
総務企画局企画調整部

これから改訂作業を進めていく「ユニバーサル都市・福岡」児童向け副読本について、各委員のご視点から考慮すべき事項等がありましたら、ご意見をいただけますと幸いです。

「ユニバーサル都市・福岡」児童向け副読本

「ユニバーサル都市・福岡」の実現の一環として、小学生がユニバーサル都市・福岡やユニバーサルデザインなどについて学ぶために、総合学習で使用するための児童向け副読本として配布しているもの。

※主に小学４年生の授業で利用

今後の改定作業

- ・ウェブサイト構築
- ・冊子版教材（アクセシビリティ対応PDF）の制作

改訂委員会

委員※五十音順

井原 正裕 (株式会社あのラボ)
川邊 悦子 (飯原小学校 校長)
張 彦芳 (九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)
田中 美緒 (南当仁小学校 教諭)
永山 幸子 (石丸小学校 指導教諭)
吉住 寛之 (Eiバーサルデザインコンサルタント)

オブザーバ

事務局

総務企画局企画調整部

リリースにあたって
各種調整・相談

教育委員会
教育ICT推進課

業務委託 (予定)

ウェブサイト構築
PDF制作
株式会社QTmedia

コンテンツの検討・調整

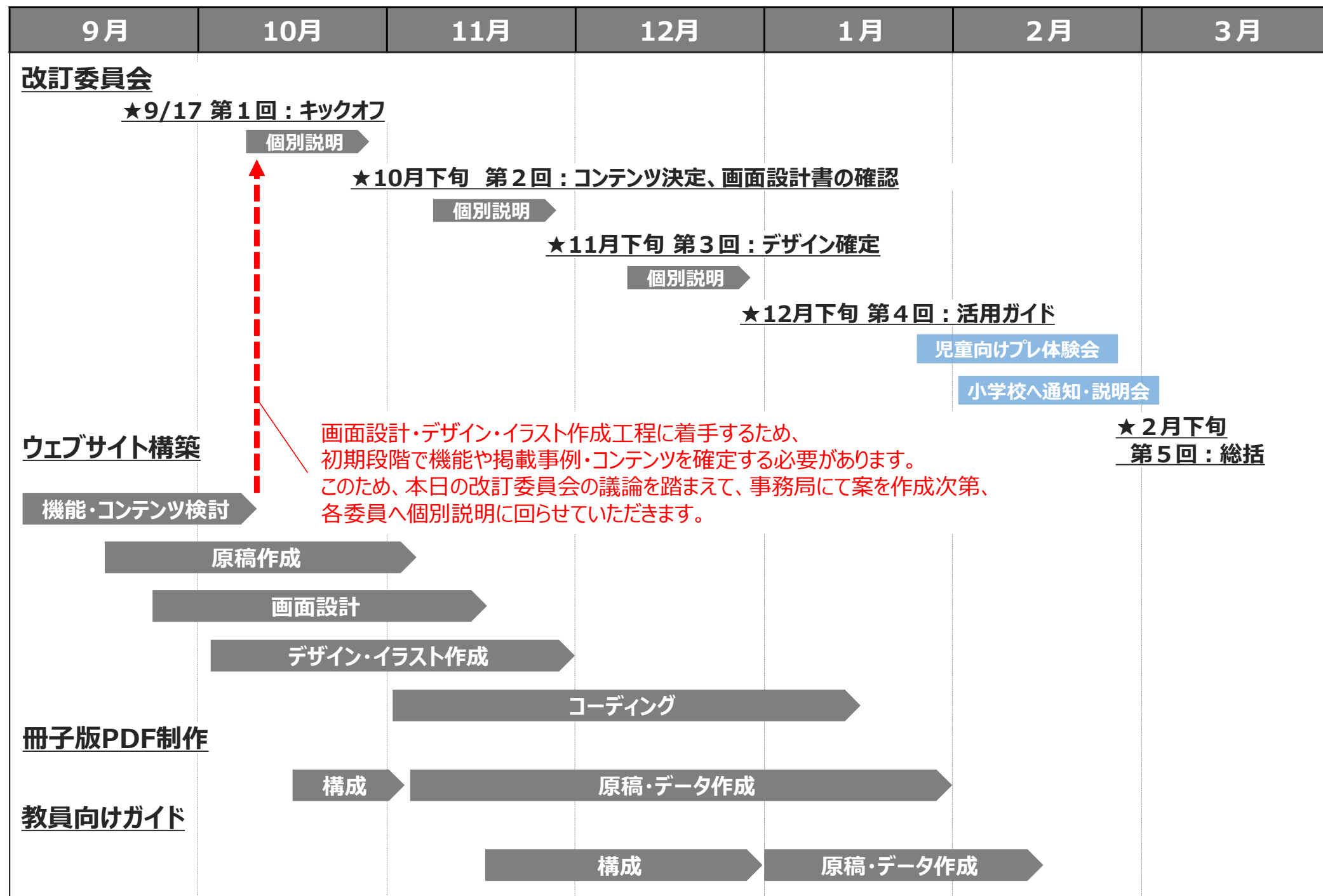
関係局・関係課

福祉局

住宅都市局

道路下水道局

など



ポイント 1 : 配色

ポイント 2 : メニュー構成

ポイント 3 : 機能

事業者からは、以下のユニバーサル都市・福岡の世界観とコントラスト比等も考慮して、配色については以下の提案があっている。次ページ以降の色覚多様性のシミュレーションでも視認性が著しく低いと思われる部分はないため、この配色で今後の検討を進めていきたい。

ただし、赤、緑については見え辛くなる傾向があるため、デザインの際には引き続き注意するものとする。

● 配色



ユニバーサル都市・福岡のロゴマークとキーカラーのトーンマナーをもとに、文字は読みやすく、楽しんで学習できるようなポップなトーンにまとめました。

文字と背景のコントラスト比は4.5:1以上の明視性の高い色を選択しました。



色覚多様性

日本では男性の約5%（20人に1人）、女性の約0.2%（500人に1人）が色弱とされている。そのほとんどがP型とD型である。※「男女同数の40人クラスなら1人は色弱」と言われる。

1－1）P型色覚：P（強度／Protanopia＝1型2色覚）

P型の強度。赤い光を受け取るL錐体がなかったり、機能していないタイプ。



1－2）P型色覚：PA（弱度／Protanomaly＝1型3色覚）

P型の弱度。



2-1) D型色覚：D（強度／Deuteranopia= 2型2色覚）

D型の強度。緑の光を受け取るM錐体がなかったり、機能していないタイプ。



2-2) D型色覚：DA（弱度／Deuteranomaly= 2型3色覚）

D型の弱度。



参考) モノクロ



メニュー構成については、8つのメニューと参考リンク集等の関連機能を検討している。今後内容を検討していく上での前提となるため、本構成に対して盛り込むべき事項や欠けている視点がないか議論をお願いしたい。



1

ユーディー
UDってなに??

ユニバーサルデザインを学ぶ理由や必要性 など

- ユニバーサル都市・福岡とは？
- ユニバーサルデザインを学ぶ理由や必要性
- ユニバーサルデザインの定義
- ユニバーサルデザインの7原則
- ユニバーサルデザインの生まれた経緯
- ユニバーサルデザインとバリアフリー

Point

社会における価値観の変化を代表するものとして、インクルーシブ、ダイバーシティといった言葉などがよく使われるようになっており、そのあたりも触れるようにする必要がある。



わたしたちのまわりにいる人 のことを考えてみよう

わたしたちのまわりにいる人たちの姿や行動をよく見てみよう。
まわりにいる人たちがどんなことに困っているのか、
なぜ困っているのか考えてみよう。

たとえば

おばあちゃんや
おじいちゃんのことを
考えてみよう。

→

気づいたことは
何だろう？

- 階段をゆっくり歩くね。
- いつもテレビの音が
大きいね。
- シルバーカーを
押しているね。

→

気づいたことは
何だろう？

いろいろな人のくらしを体験して、
いままであたりまえに思っていたことが
そうでないことに気づいたよね。

→

どんなことに
困っているんだろう？

- 階段を上るのが大変。
- テレビの音が
聞こえにくい。
- 重たいものが持てない。

→

それはなぜ
困っているんだろう？

- ひざが痛くて階段が
上がりにくい。
- 耳が不自由になって
音が聞こえにくい。
- 手の力が弱くなって、
重たいものが持てない。

→

どんなことに
困っているんだろう？

→

それはなぜ
困っているんだろう？

みんなのことをまとめてみよう。

3

ひとびと
身の回りの人々の
くらしを体験しよう！

ユニバーサルデザインの観点で身の回りの人々の視点を疑似的に体験できるコンテンツ

○身の回りの音サイン（駅の誘導チャイム、音響式信号など）

○ベビーカーや大きな荷物でも通れるスロープ、改札 など

※掲載件数として10件程度を想定

Point

- ・ウェブサイトのメリットを活かして、見てみよう、聞いてみようという形で構成
- ・現行の副読本では、アイマスクなどを実際に着用した前提で分かったことなどを書き出す作りとしており、そのような授業パターンにも対応できる形とする。



いろいろな人のくらしを
体験してみよう



みんなのまわりにはいろいろな人のくらしを体験してみよう。
体験するとたくさんことがわかってくるよ。
わかったこと、気づいたことを書いてみよう。

目が不自由な人
もしも、暗闇で
目が見えなくなったら、
アイマスクを
かけて
歩いてみよう。



車いすに乗っている人
もしも、足をけがして
車いすに乗ったら、
車いすに
乗って
動いてみよう。



外国の人
もしも、海外に行って
言葉が通じなかったら、
言葉を使わず、
相手に何かを
伝えてみよう。



実際にその人のくらしを体験すると
わかることがたくさんあるね。



学んだことをまとめてみよう。

4

ユーディー
UDを考えよう！

自分でユニバーサルデザインを考えるコンテンツ

○児童の自由な発想や思いやりによる新たなユニバーサルデザインを思い描く（書き出す）
コンテンツ

Point

- ・児童に実際にイメージしてもらう重要なコンテンツ
- ・どのような流れであれば授業が進行しやすいか先生からのご意見を聞きながら検討

みんなもユニバーサルデザインを考えてみよう

1 いろいろな人がいて個性があることを知ろう。 2 その人がどんなことに困っているか考えよう。

3 なぜ困っているか、その理由を考えよう。 4 みんなが楽しく快適に過ごすためにできることを考えよう。

みんなのまわりにいる人を選んで考えてみてね。5,6ページの体験から考えてみるのもいいよ。

イメージ

みんなの周りの人を想像しよう

その人が困っていることはあるかな？

どんな工夫や仕組みがあればもっと楽しく快適に生活できるだろう？

5 まち中のUDを探検！

まちの中のユニバーサルデザインを探す、見つけるコンテンツ

○地図やイラスト上のコンテンツを選択すると、ユニバーサルデザインの事例が文字、音声、画像、動画などで表示されるコンテンツ

※掲載件数として50件程度を想定

例) 公園の遊具／まちなかのベンチ／UDタクシー／ノンステップバス／地下鉄／信号／点字ブロック／自動販売機／シャンプー・リンス／ピクトグラム／スロープ／パラスポーツ／飲食店の多言語メニュー など

Point

- ・地図上にプロットする事例については事務局検討中
- ・タイピングについては、早さのみを基準とするとタイピングに時間がかかる児童もいるため、正確性といったモードも作れないか要検討

募集中



UDを見つけたら
タイピングに挑戦

6

ぐたいき
UDの具体的な例

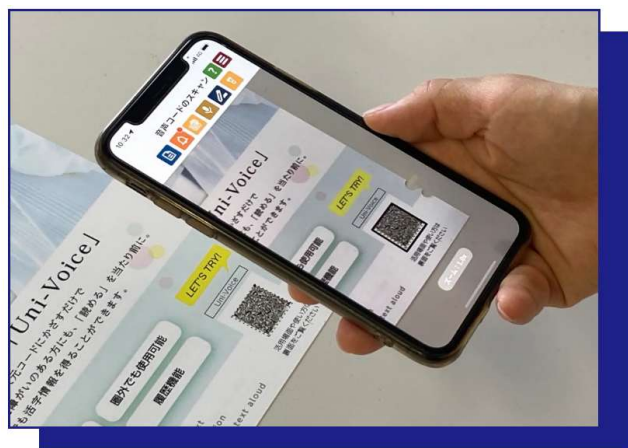
ユニバーサルデザインの事例

○まちの中のUDでは表現が難しい事例を背景とともに掲載
※掲載件数として20件程度を想定

例) 音声コード／パートナーシップ宣誓制度／手話放送／A T Mの点字／食のユニバーサル対応／やさしい日本語／インクルーシブ防災訓練 など

Point

- ・まちの中のUDでは短い文章で紹介できる事例を取り上げ、こちらでは背景も含めて詳細が必要な事例を紹介するといった切り分けを想定。



音声コード

パートナーシップ宣誓書受領証

福岡市パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。

様 第 号

様

令和 年 月 日 福岡市長

表

公印

表1（子の氏名を記載する場合の受領証）

パートナーシップ宣誓制度

福岡市は、一人ひとりが互いに人権を尊重し、多様性を認め合う社会の実現を目指しています。

この受領証は、法律上の効果が生じるものではありませんが、お二人のパートナーシップを尊重することで、互いを人生のパートナーとして、福岡でいきいきと輝き活躍されることを期待しています。

受領証の提示を受けた方は、この趣旨を十分ご理解くださいますようお願いいたします。

子の氏名 ○○ ○○、△△ △△

特記事項欄

表2（二人の氏名のみ記載する場合の受領証）

使ってみよう
「やさしい日本語」

～日本人にも外国人にも住みやすく、
活動しやすいまちづくりを目指して～

- ・「今朝」を<きょう 朝>のように言い換える
- ・「危険」を<あぶない>のように言い換える
- ・「確認する」を<よく 見る>のように言い換える
- ・「警戒する」を<気を つける>のように言い換える
- ・「亀裂が入ったりしている建物」を<じしんで こわれた 建物>のように言い換える

やさしい日本語



7

ふくおかし とりく
福岡市の取組み

ユニバーサル都市・福岡を目指す市の取組み

○市がこれまでに取り組んできた事例を掲載
※掲載件数として20件程度を想定

例) インクルーシブな子ども広場／ベンチプロジェクト／認知症デザインの推進／
施設整備に係る取組み など

Point

・「6. UDの具体的な事例」との切り分けについて要検討



ユマニチュード



インクルーシブな子ども広場



ベンチプロジェクト

8

ユーディー
UDクイズ

（事業者の独自提案）

最後にクイズで楽しみながら学習の振り返りを行います。3択で簡単に解けるようにし、最後まで飽きさせない作りとします。

Point

- ・どのようなクイズ構成とするか。

Q. バリアフリースイールのユニバーサルデザインは何だろう？



1

オストメイト対応、子供用のいす、おむつ交換台(こうかんだい)があるトイレ

2

車いすの方が使いやすいように、いろいろなものは付けないトイレ

3

子どもが遊べるように、遊具(ゆうぐ)があるトイレ

1) ウェブサイト

○レスポンスデザイン

多様な端末からの利用に対応するためレスポンスデザインを採用する。
ただし、児童に配布されているChromebookの横表示での最適表示を優先とする。

○言語対応

Google翻訳によって英語、韓国語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、ベトナム語、ネパール語に対応する。

○情報保障

ウェブサイトの読み上げに対応した作りとするともに、動画や画像には字幕を併記する。

○ウェブアクセシビリティ

原則として、以下に準拠する。

- ・デジタル庁「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック」
- ・JIS X 8341-3:2016のウェブアクセシビリティ適合レベル「AA準拠」

2) 冊子版教材

○アクセシビリティ要件

- ・コンテンツの情報が正しく論理構造化されていること。
- ・冊子版教材をブラウザ上で開いた場合も、ダウンロードしてAdobe Acrobat Readerで開いた場合も、テキストの読み上げが可能であること。
- ・文書の読み上げ順序が適切であること。
- ・画像などに対してテキストによる代替情報を付与すること。
- ・見出しタグを付与し、見出しジャンプ機能を使うことができること。

○フィールドワークを想定した作り

- ・現地で聞いたこと、調べたこと、気づいたことなどを書き込めるスペースを設ける。